

政策 03 快適な生活を支えるまちづくり

施策 04 衛生的で快適な下水道の整備

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿
下水道が整備され、衛生的で快適なまちになっています。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	下水道普及率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
		【下水道課】	76.6	82.4	84.6	83
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が2.2ポイント増加した。 (原因) 計画的な下水道面整備の実施によって、供用開始区域を広げたことに因るものである。					対 前年度
						☀️ (向上)
						🏠 (達成)

指標	水洗化率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
		【下水道課】	91.1	89.2	90.0	94
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が0.8ポイント増加した。 (原因) 供用開始後3年以上経過した未接続宅を対象に、市内全域にわたり戸別訪問を実施し、切り替えの推進を図ったため。					対 前年度
						☀️ (向上)
						(---)

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 汚水管の整備促進

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	下水道総整備面積 (ha)	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対基準値
	【下水道課】	886.7	950.2	972.6	1,015	☀️ (向上)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が22.2ha増加した。これは計画的な面整備の実績によって、供用開始区域を広げたことによるものである。					対前年度
						☀️ (向上)
						目標達成度
						(---)

基本事業02 処理施設の整備と維持管理

指標	処理後の水質が計画放流水質基準を超えた日数 (日)	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対基準値
	【浄化センター】	4	2	0	0	☀️ (向上)
評価	前年度の実績値2に比べ、実績値 (R3) が2ポイント減少し目標を達成した。これは、東部・西部浄化センターともに安定した水処理運転でき、流入水量の増加に対しても余裕をもった汚水処理ができたことで前年度より改善された。					対前年度
						☀️ (向上)
						目標達成度
						🏰 (達成)

基本事業02 処理施設の整備と維持管理

指標	処理施設の維持管理不具合件数 (件)	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対基準値
	【浄化センター】	0	0	0	0	☀️ (向上)
評価	前年度と同様、最良の結果で不具合件数0を維持出来た。					対前年度
						☀️ (向上)
						目標達成度
						🏰 (達成)

基本事業03 管渠施設の維持管理

指標	管渠・マンホールの保守点検箇所数 (箇所)	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対基準値
	【下水道課】	1,141	1,188	1,224	1,000	☀️ (向上)
評価	毎年、目標値である1,000箇所以上のマンホール点検を実施することができている。点検による不具合箇所を発見した場合は、迅速な処理を施すことにより適切な維持管理ができている。					対前年度
						☁️ (横ばい)
						目標達成度
						🏰 (達成)

基本事業03 管渠施設の維持管理

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	管渠（きよ）補修箇所数（単年度）（箇所）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【下水道課】	108	183	54	100	
評価	(状況) 実績値は目標値の約半数となった。 (原因) 令和5年度までの計画であった緑・長坂地区の補修事業が、令和2年度までで完了したことが要因である。					対 前年度
						対 前年度
						目 標 達成度
						(---)

基本事業04 水洗化の普及促進

指標	水洗化人口（人）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【下水道課】	58,269	61,827	63,859	66,800	☀️ (向上)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が2,032人増加した (原因) 計画的な下水道面整備の実施によって、供用開始区域を広げてきたことに因るものである。					対 前年度
						対 前年度
						目 標 達成度
						(---)

基本事業05 持続可能な下水道経営の推進

指標	総収支比率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【下水道課】	101.0	107.03	104.94	100以上	☀️ (向上)
評価	(状況) 令和3年度の総収支比率は104.94%で、目標値の100%は超えているが、前年度からは約2ポイント低下した。 (原因) 一般会計からの繰入金が増加したことによる総収益の減少及び処理場管理費が増加したことなどによる総費用の増加のため。					対 前年度
						対 前年度
						目 標 達成度
						☀️ (達成)

基本事業05 持続可能な下水道経営の推進

指標	一般会計からの基準外繰入金（収益的収支）（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【下水道課】	9.9	9.10	5.5	10以下	☀️ (向上)
評価	(状況) 令和3年度の収益的収入に占める基準外繰入金の割合は5.5%で、前年度から3.6ポイント減少した。 (原因) 資本費平準化債の活用により、基準外繰入金の額を抑制したため。					対 前年度
						対 前年度
						目 標 達成度
						☀️ (達成)